

参照用見本

出願の際には、正規の募集
要項を入手してください。

昼間コース

2022年度

学生募集要項

学校推薦型選抜

小樽商科大学

**2022年度 小樽商科大学
個別学力検査等のお知らせ**

選 抜 区 分	募集人員	個別学力検査等*	合 格 発 表 日	
昼 間 コ ー ス	一般選抜（前期日程） 英語重視枠 数学重視枠	280人 (230人) (50人)	2022年2月25日（金）	2022年3月6日（日）
	一般選抜（後期日程）	70人	実施しない	2022年3月22日（火）
	学校推薦型選抜 一般枠 専門学科・総合学科枠	95人 (85人) (10人)	実施しない	2022年2月9日（水）
	グローバル総合入試(総合型選抜) 一般系 理系	20人 (15人) (5人)	2021年11月21日（日）	2021年12月9日（木）
	帰国子女入試	若干名	2021年11月20日（土）	2021年12月9日（木）
	私費外国人留学生入試	若干名	2022年2月5日（土）	2022年3月6日（日）
	小 計	465人		
夜 間 主 コ ー ス	一般選抜（前期日程）	20人	2022年2月25日（金）	2022年3月6日（日）
	学校推薦型選抜	20人	2021年11月20日（土）	2021年12月9日（木）
	社会人入試	10人	2021年11月20日（土）	2021年12月9日（木）
	小 計	50人		
合 計	515人			

※グローバル総合入試(総合型選抜)は、英語によるグループディスカッションと英語を主体とした個別の口頭試問による第二次選抜を行います。

**出願状況、追加合格、新型コロナウイルス感染症の対応に関するお知らせについては、
下記で公表いたします。**

小樽商科大学受験生サイト (<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>)

※ 下記のQRコードでアクセスすることができます。



目 次

■ 学校推薦型選抜・昼間コース

1	アドミッション・ポリシー	1
2	募集人員	1
3	出願資格	1
4	推薦人員	2
5	出願期間	2
6	出願手続	2
7	選抜方法	3
8	大学入学共通テストの受験教科・科目名	3
9	配点	4
10	合格者の発表	4
11	入学手続	4
12	入学を辞退する場合の取扱い	5
13	選抜により不合格になった場合の備えについて	5
14	障がい等のある入学志願者の事前相談について	5
15	入試情報開示	5
16	個人情報の取扱いについて	6
	注意事項	6
	入学願書等記入要領	7
	出願書類等チェック表	13

2022年度 小樽商科大学学生募集要項 (昼間コース；学校推薦型選抜)

1 アドミッション・ポリシー (抜粋)

小樽商科大学は、「現代社会の複合的、国際的な問題の解決に貢献しうる広い視野と深い専門的知識及び豊かな教養と倫理観に基づく識見と行動力により、社会の指導的役割を果たす品格ある人材の育成を目的とする。」(小樽商科大学学則第1条第1項)という理念に基づき次のような人を求めています。

求める学生像

- (1) グローバルな視野のもと地域の社会・経済・文化の発展に貢献する意欲のある人
- (2) 異なる文化・考え方を理解しつつ、自己の能力を高める意欲を持ち、社会科学、人文科学、自然科学等を学ぶために必要な基本的知識を身に付けている人
- (3) 生涯を通じて学ぶことに意義を認め、新たな知識や世界に触れることに喜びを見出すことのできる人

本学では、様々な社会現象や経済社会問題を対象として、新しい知識、理論、方法などを学び、それを使いこなす能力を涵養します。そのためには、入学以前から、文化、思想、歴史、言語、社会科学、自然科学など、特定の科目にとらわれない幅広い学習をしていること、学ぶ意欲を身に付けていることが必要です。

われわれの社会は、文化、思想、歴史、言語、情報技術 (IT)、法制度、経済活動など多様な要素で成り立っています。入学前に幅広い知識を修得することは、一見無関係のようにみえても大学で複雑な社会の仕組みを理解し、新しい知識・理論を学ぶ際に必ず役に立つのです。

※アドミッション・ポリシーの全文は本学Webサイトを参照してください。

https://www.otaru-uc.ac.jp/education/ug_policy/

2 募集人員

学部・学科名	入学定員	募集人員	
		一般枠	専門学科・総合学科枠
商学部 ┌ 経済学科 ├ 商学科 ├ 企業法学科 └ 社会情報学科	465人	85人	10人

注1) 学部一括で募集し、学科への所属は、1年次終了時に決定する。

3 出願資格

【一般枠】

次の全ての要件を満たし、令和4(2022)年度大学入学共通テストの本学が定める科目(3頁の「8 大学入学共通テストの受験教科・科目名」参照)を受験している者で、特に学校長が責任をもって推薦できるもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を2022年3月卒業見込みの者(外国の高等学校に留学のため、2021年4月1日以降、学年の途中において卒業を認められた者を含む。)
- (2) 特に優れた能力と意欲を有し、高等学校もしくは、中等教育学校(後期課程)の全体の学習成績の状況が4.0以上の者
- (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者

【専門学科・総合学科枠】

次の(1)(3)(4)又は(2)(3)(4)の要件を満たし、令和4(2022)年度大学入学共通テストの本学が定める科目(3頁の「8 大学入学共通テストの受験教科・科目名」参照)を受験している者で、特に学校長が責任をもって推薦できるもの

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校の商業又は工業に関する科目を2022年3月卒業見込みの者(外国の高等学校の総合学科を2022年3月に卒業見込みの者で、商業に関する教科・科目20単位以上又は工業に関する教科・科目25単位以上を修得(見込みを含む)したもの)
- (2) 高等学校もしくは中等教育学校の総合学科を2022年3月に卒業見込みの者で、商業に関する教科・科目20単位以上又は工業に関する教科・科目25単位以上を修得(見込みを含む)したもの
- (3) 特に優れた能力と意欲を有し、高等学校もしくは、中等教育学校(後期課程)の全体の学習成績の状況が4.0以上の者
- (4) 合格した場合は、入学することを確約できる者

4 推薦人員

同一高校からの推薦は、一般枠と専門学科・総合学科枠の合計で最大4名までとし、加えて専門学科・総合学科枠への同一高校からの推薦は2名以内とする。

5 出願期間

2022年1月13日(木)から2022年1月20日(木)まで

郵送の場合は、1月20日(木)必着。

直接持参する場合は、8:30~17:15まで(12:00~13:00を除く。)とし、土曜日及び日曜日は取り扱わない。

6 出願手続

- (1) 出願書類等(*印は、本学所定の用紙)

書類等	提出者	摘要
*入学願書 *受験票 *検定料納付書	全員	入学願書等記入要領に従って記入すること。 記入方法を誤ったもの、「令和4共通テスト成績請求票」(国公立推薦型選抜用)及び写真(出願前3か月以内に撮影したもの)を貼っていないものは無効となる。
*封筒(小)	全員	受験票送付希望先の郵便番号、住所及び氏名を明記し、84円分の切手を貼付すること。(受験票を送付する際に用いる。)
*あて名票	全員	郵便番号、住所及び氏名を明記すること。
*推薦書	全員	学校長が作成し、厳封したもの。 ※推薦書の様式は、小樽商科大学受験生サイト(https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/)よりダウンロードし、印刷したものを提出することも可能。(フォーマット変更不可。A3・両面で印刷し、フォントは12pで入力のこと。)
*自己推薦書	全員	1,000字以内で本人自筆のこと。
共通テスト 成績請求票	全員	大学入試センターから交付されている成績請求票(国公立推薦型選抜用)を入学願書の所定の欄に貼付すること。
調査書	全員	学校長が作成し、厳封したもの。

検 定 料	全 員	<p>17,000円。(払込手数料が別途必要。)</p> <p>(1) 別添の「払込書」の※印欄に、志願者(本人)の住所・氏名(漢字, フリガナ)・電話番号を黒のボールペンで正確に記入して郵便局の貯金窓口又はゆうちょ銀行で払い込むこと。【ATMは使用不可】</p> <p>(2) 「郵便振替払込金受領証」及び「郵便振替払込受付証明書」を窓口で受け取る際には、必ず「受付局日附印」を確認すること。「受付局日附印」が押印されていない場合は願書を受理しない。</p> <p>(3) 「受付局日附印」が押印された「郵便振替払込受付証明書」を検定料納付書の所定の欄に貼り付けて提出すること。</p> <p>(4) 検定料は、普通為替や現金では受理できないので、必ず郵便局の貯金窓口又はゆうちょ銀行で払い込むこと。</p> <p>なお、出願受付後の既納の検定料は返還しない。ただし、出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等により出願資格を欠くことが判明した場合は、13,000円を返還する。</p>
-------	-----	--

(2) 願書提出先

〒 047-8501 小樽市緑3丁目5番21号 小樽商科大学教務課入試室

☎ 0134-27-5254

(3) 提出方法

志願者は、出願書類等を取りそろえ、本学所定の封筒を用いて提出すること。

なお、郵送する場合は、必ず書留にすること。

(4) 出願上の注意事項

ア 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しない。

イ 出願書類に不備がある場合は、受理しない。

ウ 出願書類提出後、入学願書の連絡先等に変更があった場合は、教務課入試室に速やかに連絡すること。

エ 検定料の納付後に出願しないこととなった場合は、既納の検定料を返還するので、教務課入試室に速やかに連絡すること。

7 選抜方法

大学入学共通テスト(国語, 数学, 外国語(英))の中から1教科)の成績, 自己推薦書の評価, 調査書及び推薦書の内容を総合して判定する。(面接は行わない。)

なお、個々の科目の成績について、合格基準点は設けていない。

8 大学入学共通テストの受験教科・科目名

学部・学科名	志願者に解答させる教科・科目名	備考
商 学 部	国語	数学は①及び②の両方を受験すること。 2教科以上受験している場合は、最も得点の高い教科を採用する。
{ 経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科	数学① (数Ⅰ, 数Ⅰ・数Aから1)	
	数学② (数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 から1)	
	外国語 (英)	
	[1教科1科目又は2科目]	

簿記・会計, 情報関係基礎を選択できる者は、高等学校又は中等教育学校において、これらの科目を履修した者及び専修学校の高等課程修了(見込み)者に限る。

- 必ず出願前に受験した教科・科目名を確認すること。

なお、この表に示した教科・科目を受験しなかった者は、選抜の対象とならないので、必ず志願者本人の責任で確認すること。

- 外国語の「英語」を受験する者は、必ずリーディング及びリスニングの両方を受験すること。リーディング又はリスニングのどちらかを受験しなかった場合は、「英語」を受験した者とはみなさないので注意すること。ただし、大学入学共通テスト出願時に受験特別措置としてリスニングを免除された者を除く。(この場合の配点については「9配点」表中の備考欄を参照のこと。)

9 配 点

学部・学科名	教科名	大学入学共通テスト 成績換算点（換算率）	備 考
商 学 部 〔 経 済 学 科 商 学 科 企 業 法 学 科 社 会 情 報 学 科 〕	国 語	200点（100%）	大学入学共通テストにおける外国語の英語の配点は、リーディング（100点満点）とリスニング（100点満点）の合計200点満点を利用する。ただし、リスニングを免除された者については、リーディング（100点満点）を200点満点に換算して利用する。
	数 学 ①	200点（100%）	
	数 学 ②		
	外国語(英)	200点（100%）	
	合 計	200点	

10 合格者の発表

2022年2月9日（水） 17:00

合格者の受験番号を、本学大学会館前及び小樽商科大学受験生サイト（<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>）に掲示する。さらに、本人あてに合格通知を送付し、学校長あてに合否の通知を送付する。

なお、電話、メール等による合否についての照会には、一切応じない。

11 入学手続

(1) 入学手続期間

2022年2月10日（木）から2022年2月21日（月）まで

手続方法、受付時間帯等の詳細は、合格通知送付後の入学手続案内により通知する。

なお、入学手続期間中に入学手続を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。

(2) 提出書類

「大学入学共通テスト受験票」及び「本学が指定したもの」（入学手続案内により通知する。）

(3) 入学料及び授業料

	納 付 額	納 付 時 期
入学料	282,000円	入学手続期間内に納付
授業料	前期分 267,900円 [年額535,800円]	入学後（2022年4月中）に納付

注）上記の納付額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用される。

ア 入学料、授業料の納付方法、免除、徴収猶予の申請等詳細については、入学手続案内により通知する。

イ 既納の入学料は、いかなる事情があっても返還しない。

【入学料免除等の問い合わせ先】

小樽商科大学学生支援課授業料免除担当 ☎ 0134-27-5245

(4) 入学手続上の注意

本学に入学手続を行った者は、これを取り消して、他の国公立大学・学部（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）に入学手続を行うことは認められない。また、他の国公立大学・学部に入学者選抜試験を行った者は、これを取り消して、本学に入学手続を行うことは認められない。

※ 公立大学協会ホームページ（<http://www.kodaikyo.org/nyushi/>）参照

12 入学を辞退する場合の取扱い

- (1) 合格者が、入学手続等を行わなかった場合（入学辞退）は、その事情により、翌年以降、当該校からの学校推薦型選抜の出願を受理しないことがある。
- (2) 合格者が、2022年2月21日（月）までに入学手続等を完了しない場合は、入学辞退者として取り扱う。
この場合、出願済みの国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、合格者とならない。
- (3) 特別の事情がある場合には、学校長と連署の上、その理由を記した推薦入学辞退願（様式は特に定めない。）を2022年2月21日（月）までに提出し、本学の許可を得なければならない。
- (4) (3)で入学辞退を許可された者は、出願済みの国公立大学・学部の個別学力検査等を受験することができる。

13 選抜により不合格になった場合の備えについて

- (1) 選抜により不合格になった場合に備えて、前期日程（本学を含む。）の国公立大学・学部から一つ、及び後期日程（本学を含む。）の国公立大学・学部から一つ、合計二つの国公立大学・学部に出願することができる。この場合、令和4（2022）年度大学入学共通テストの受験教科等、出願資格が大学・学部ごとで異なるので、十分注意すること。
- (2) 学校推薦型選抜と一般選抜の出願手続は、それぞれ別のものであるから、本学の一般選抜を受験する場合には、一般選抜の募集要項に基づいて、出願しなければならない。

14 障がい等のある入学志願者の事前相談について

障がい等（身体障がい、発達障がい、精神障がい、病弱・虚弱等）があり、受験及び修学上の配慮を必要とする入学志願者は、出願開始日から起算して1週間前までに本学教務課入試室に相談すること。

日常生活においてごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、配慮を必要とすることがあるので、必ず相談すること。

なお、期限経過後及び出願後に配慮が必要になった場合は、速やかに申し出ること。

事前相談の方法等については、小樽商科大学受験生サイト（<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>）を確認するか、電話で問い合わせること。

また、事前相談が合否に影響することは一切ない。

15 入試情報開示

受験者本人の申請に基づき、次の要領により開示する。

ア 申請及び開示期間；2022年5月6日（金）～6月30日（木）

土曜日、日曜日及び祝日を除く8:30～12:00、13:00～17:15

上記期間以外は一切受付しないので注意すること。

イ 申請方法；以下サイトに掲載している「入学試験個人情報開示申請書」により申請すること。

<https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/examination/guideline/>

なお、本人確認のため本学受験票が必要である。

ウ 開示方法；窓口での交付又は郵送による。

郵送による開示を希望する場合は、受験者本人宛に簡易書留により返送する。

エ 開示内容；大学入学共通テストの科目ごとの得点を開示する。

また、出願書類として提出された調査書及び自己推薦書を開示することができる。ただし、調査書の「指導上参考になる諸事項」、「総合的な学習の時間の内容・評価」、「備考」欄の記載事項については、開示しない。

16 個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「国立大学法人小樽商科大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期している。
- (2) 志願者の氏名、住所その他出願書類により取得した個人情報及び入学試験成績については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続、入学者選抜方法等の調査・研究及びこれらに付随する業務を行うために利用する。
- (3) 合格者の個人情報は、入学後の学籍管理、成績管理、授業料管理、図書館利用管理の他、教育活動、学生生活支援及び就職支援活動に必要な組織内の業務遂行のためにのみ利用する。
なお、北海道内の国立大学が、教養教育の充実強化を図る目的で締結した単位互換協定に基づく包括的授業の運営のため、前記の業務に必要な個人情報を各大学及び北海道地区国立大学連携教育機構に提供することがある。
- (4) その他
国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、学校推薦型選抜の合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する。

注 意 事 項

- 1 国公立大学・学部の学校推薦型選抜は、一つの大学・学部にものみ出願することができる。したがって、本学昼間コースの学校推薦型選抜に出願した場合は、他の国公立大学・学部（本学夜間主コースを含む。）の学校推薦型選抜へは出願できない。
- 2 他の国公立大学・学部の総合型選抜に合格した者は、当該大学・学部の定める手続により入学辞退を許可された場合を除き、本学を受験しても合格者とはならない。
- 3 出願書類が受理された者に対しては、1月24日（月）頃受験票を発送する。1月27日（木）までに届かない場合には、速やかに電話で照会すること。
- 4 受験について、電話等で照会する場合は、必ず志願者本人が行うこと。

入 学 願 書 等 記 入 要 領

入学願書等の記入にあたっては、下記の事項をよく読み、入学願書等記入例を参照して、間違いのないように記入すること。

- 1 募集要項に添付してある入学願書を使用すること。
- 2 文字は楷書、数字は算用数字で正確に記入し、間違えた箇所は、訂正の部分に2重線(=)を引き、正しい文字あるいは、数字を記入すること。
- 3 それぞれ該当する事項を記入し、又は○で囲むこと。
- 4 黒のペン又はボールペンで記入すること。
- 5 入学願書は、折り曲げたり、汚したりしないこと。
- 6 入学願書等の点線部分は、切り離さないこと。
- 7 ※印欄は記入しないこと。

入 学 願 書

1 写 真

- ・ 写真（縦4 cm×横3 cm）を貼り、さらに上から写真用シールを貼り付けること。

2 令和4共通テスト成績請求票

- ・ 「令和4共通テスト成績請求票」（国公立推薦型選抜用）を貼ること。

3 募集区分及び募集区分コード番号

- ・ 一般枠又は専門学科・総合学科枠のうち該当するものを○で囲むこと。
- ・ 次の表の従って、募集区分コード番号を記入すること。

募 集 区 分	一般枠	専門学科・総合学科枠
コード番号	1	2

4 氏 名

- ・ 漢字で正確に記入し、フリガナはカタカナを使用すること。

5 性別コード番号

- ・ 次の表に従って、コード番号を記入すること。

性 別	男	女
コード番号	1	2

6 生年月日

- ・ 年，月，日が1桁の場合は，数字の前に0（ゼロ）を付けて記入すること。

7 資格取得年及び卒業年コード番号

- ・ 卒業又は卒業見込みの年を記入し，該当するものを○で囲むこと。
- ・ 次の表に従って，卒業又は卒業見込みの年のコード番号を記入すること。

卒業年	令和4	令和3
コード番号	0	1

8 高等学校等所在地及び都道府県コード番号

- ・ 高等学校等所在地の都道府県名を記入すること。
- ・ 次の表に従って，高等学校等所在地の都道府県コード番号を記入すること。

北海道01	茨城08	新潟15	静岡22	奈良29	徳島36	熊本43	外国48
青森02	栃木09	富山16	愛知23	和歌山30	香川37	大分44	
岩手03	群馬10	石川17	三重24	鳥取31	愛媛38	宮崎45	認定試験49
宮城04	埼玉11	福井18	滋賀25	島根32	高知39	鹿児島46	
秋田05	千葉12	山梨19	京都26	岡山33	福岡40	沖縄47	
山形06	東京13	長野20	大阪27	広島34	佐賀41		
福島07	神奈川14	岐阜21	兵庫28	山口35	長崎42		

9 設置形態及び設置コード番号

- ・ 高等学校等の設置形態で該当するものを○で囲むこと。
- ・ 次の表に従って，設置コード番号を記入すること。

設置	国立	公立	私立	その他
コード番号	1	2	3	4

10 高等学校等名及び高等学校等コード番号

- ・ 高等学校等名を記入し，該当するものを○で囲むこと。
- ・ 「大学入学共通テスト受験案内」の高等学校等コード表に従って，高等学校等コード番号を記入すること。

11

課程コード番号

- ・ 次の表に従って，課程コード番号を記入すること。

課程	全日制	定時制	通信制
コード番号	1	2	3

12 学科コード番号

- ・ 次の表に従って、学科コード番号を記入すること。

学 科	普通科	理数科	農業科	工業科	商業科	総合学科	その他
コード番号	1	2	3	4	5	6	7

13 類型コード番号

- ・ 12で学科が普通科の志願者のみ、次の表に従って、類型コード番号を記入すること。

類 型	文 系	理 系	その他
コード番号	1	2	3

14 その他コード番号（該当者のみ）

- ・ 該当者は次の表に従って、出願資格コード番号を記入すること。高等学校又は中等教育学校を卒業した者は空欄とすること。

そ の 他 の 出 願 資 格	外 国 の 学 校 等	在 学 教 育 施 設	高 専 等 修 学 校 課 程 の	指 定 文 部 科 学 大 臣 の 者	大 学 入 学 資 格 検 定 、 高 卒 認 定 試 験	そ の 高 専 3 年 修 了 、 他
コード番号	1	2	3	4	5	6

15 合格通知受信場所

- ・ 合格通知受信場所の郵便番号、住所、電話番号、志願者本人の携帯電話番号を記入すること。
- ・ 携帯電話を持っていない場合は、携帯電話番号記入欄は空欄とすること。

16 緊急時の連絡先

- ・ 緊急時の連絡先の氏名、志願者との続柄、郵便番号、住所、電話番号を記入すること。
- ・ 連絡先が15と同じ場合についても、必ず記入すること。

以下願書裏面

17 大学入学共通テスト受験教科・科目

- ・ 大学入学共通テストで受験した教科・科目に○を記入すること。
- ・ 指定された教科・科目を受験していない者は、選抜の対象とならないので、必ず志願者本人の責任で確認すること。

E-mail(任意)

- ・ アルファベットは、ブロック体で、大文字、小文字の区別がはっきりわかるよう、また、「-」、「_」、「.」などの記号もはっきりわかるよう、記入すること。

受 験 票

- ・ 氏名及び生年月日を記入し、男又は女のいずれかを○で囲むこと。

検 定 料 納 付 書

- ・ 検定料は払込書により払い込むこと。(出願期間前に払い込んでも構わない。)
- ・ 検定料払い込み後に「郵便振替払込受付証明書」を貼付欄にのり付けすること。

封 筒 (小)

- ・ 受験票送付希望先の郵便番号、住所、氏名を記入し、84円分の切手を貼付すること。

あ て 名 票

- ・ 合格通知送付用及び入学手続案内送付用にそれぞれ郵便番号、住所、氏名を記入すること。

<入学願書等記入例>

2022年度 小樽商科大学入学願書 (昼間コース；学校推薦型選抜)

試験区分

③ (記入要領を熟読の上、記入すること。※印欄は記入しないこと。)

1	写真 写真は、上半身、脱帽、正面向きで出願前3か月以内に撮影したものとし、上から写真用シールを貼り付けること。 (縦4cm×横3cm)	2	推薦 令和4年度 共通テスト成績請求票 国公立推薦型選抜用貼付欄	受験番号 ※	
3	募集区分コード番号 /	3	募集区分	区	分
4	5	6	専門学科・総合学科枠 募集区分コード番号 /		

フリガナ	性別	生年	年	月	日	調査書
シヨウガイ タロウ	男	平成	5	5	23	※
氏名	商大太郎					※

(フリガナはカタカナを使用すること。以下同じ。)

7	8	9	10
資格取得年	高等学校等所在地	設置形態	高等学校等名
令和4年卒業	〇〇都道府県	国立・公立	〇〇県立 〇〇高等学校 中等教育学校
卒業年	卒業	私立・その他	
卒業年番号	卒業	設置コード番号	
0	47	13	14
11	12	13	14
課程コード番号 /	学科コード番号 /	類型コード番号 /	その他コード番号

15	
フリガナ	〇〇シ ススチヨウ△△クワ△ロバンチ
合格通知	〒123-4567 〇〇市XX町△丁目□番地
受信場所	電話 (0134) 12-3456 方 携帯 (090) 1234-5678

16	フリガナ	シヨウ ガイ スケル	志願者との続柄
氏名	商大 秀	父	
住所	〒123-4567 〇〇市XX町△丁目□番地		
緊急時の連絡先	電話 (0134) 12-3456		

(志願者本人以外の、確実に連絡が取れる連絡先を記入すること。)
(裏面につづく。)

2022年度 小樽商科大学受験票 (昼間コース；学校推薦型選抜)

受験番号 ※	受験番号 ※
氏名	商大太郎
生年月日	平成15年5月23日生
	男

受験者の皆さんへ

この受験票が返送されてきましたら、受験番号をご確認の上、必ずお手元に保管願います。入学後の成績開示請求の際にも必要となります。

この枠に合わせて貼付すること
の一定料払込後、この枠と同じ大きさの「郵便振替払込受付証明書」を切り取って貼付してください。

2022年度 小樽商科大学入学試験 入学試験検定料納付書 (昼間コース；学校推薦型選抜)

受験番号 ※

17

教 科	科 目	受 験 確 認
国 語	国 語	○
数 学①	数 学 I	
	数 学 I ・ 数 学 A	○
数 学②	数 学 II	
	数 学 II ・ 数 学 B	○
	簿 記 ・ 会 計	
	情 報 関 係 基 礎	
外 国 語	英 語	○
	英 語 リ ス ニ ン グ	○

大 学 入 学 共 通 テ ス ト 受 験 教 科 ・ 科 目

E-mail (任意)

taro-12345 @ syoudai.ne.jp

※緊急時の連絡のみ利用する。他の目的には利用しない。

出願書類等チェック表

書 類 等 名	チェック欄	備 考
1	* 入 学 願 書	裏面も必ず記入すること
	* 受 験 票	
	* 検 定 料 納 付 書	受付局日附印が押印された郵便振替払込受付証明書を貼付すること
2	* 封 筒 (小)	84円分の切手を貼付すること
3	* あ て 名 票	
4	* 推 薦 書	推薦書記入上のお願いを参照し、厳封のこと
5	* 自 己 推 薦 書	1,000字以内で本人自筆のこと
6	調 査 書	厳封のこと
7	令和4共通テスト 成績請求票	国公立推薦型選抜用を入学願書の②に貼付すること

- (注) (1) *印は、本学所定の用紙
 (2) 出願書類に不備がある場合は受理しないので、十分点検の上、提出すること。

例年多く見られる出願書類不備の例

- 写真の貼り忘れ
- 高校の設置コードや高等学校等コードなどのコード番号記入漏れ
- 緊急時の連絡先の記入漏れ
- 緊急時の連絡先に志願者本人の氏名を記入
- 大学入学共通テスト受験科目欄の記入漏れ
- 納付書の貼付欄に、枠よりも大きい「郵便振替払込金受領証」を誤って貼付
- 封筒(小)の郵便番号、住所、氏名の記入漏れ
- 封筒(小)に84円分の切手の貼り忘れ
- あて名票の郵便番号、住所、氏名の記入漏れ



〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号
 小樽商科大学教務課入試室
 TEL 0134-27-5254
 Webサイト <https://nyushi.otaru-uc.ac.jp/>
 メールアドレス nyushi@office.otaru-uc.ac.jp